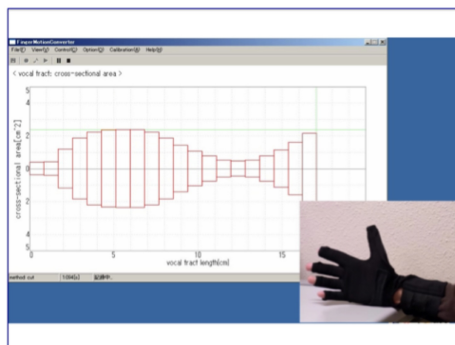


准教授・緒方 公一

大学院先端科学研究部 工学系 情報電気工学科

▶ 研究内容



概要 直感的な操作が可能なデータグローブを用いて声道形状を生成し母音を合成する方法の研究を行っています。

背景 データグローブはVR Virtual Reality 仮想現実 用のツールとして利用されますが その直感的な操作性は 種々のインタフェースに
応用できます。本研究では 指の曲げ伸ばしの情報を利用して声道形状をコントロールする研究を行なっています。直接的な数値
入力の代わりに手の開き具合で声道形状を設定できる子供向けの音響教材用設定ツールとして 将来の発話代行ツールとしての発展
が期待されます。右手の 本の指で 母音およびその連続音の合成が可能な母音合成システムを開発しています。

▶ 参考資料

Kohichi Ogata, Kohei Matsumura and Yusuke Matsuda "Data-glove-driven vocal tract configuration methods for vowel synthesis," Acoustical Science and Technology, Vol. 36, 6, pp.527-536, November 2015.

▶ キーワード

声道 データグローブ 直感的 インタフェース Vocal tract Data glove Intuitive Interface

《ご連絡先》 コーディネータ 平野 英美 TEL 096-342-3145 FAX:096-342-3239 mail:hi-hirano@jimu.kumamoto-u.ac.jp